



# 田結の星

発行日：平成31年1月10日（木）

思いやりのある子（心の力） 進んで学ぶ子（頭の力） たくましい子（体の力）

校長 横尾英彦

## 明けましておめでと〜いっせーます

平成三十一年、穏やかな天候で幕が開きました。元日に行われた「ニューイヤーク伝」では、四区を走った本校出身「井上大仁選手」が、九位から一気に一位へという素晴らしい走りを見せてくれました。本校にとって、素晴らしい一年のスタートとなりました。

冬休みは、ご家族で楽しく過ごされたことと思います。二学期の終業式では、

- ・家族の人と力を合わせて新年の準備をする。
- ・二学期に、どんな力がついたか家族の人に話す。

・二学期無事に過ごすことができましたという気持ちを含めて家族の人に、「ありがとうございました。ございました」と言う。

と話しました。子どもたちはできたでしょうか。二学期の始業式では、「一年の計は元日にあり」と言われるように、一月は一年間の目標を決める大事な時期であることを話しました。子どもたちの目標を確認して、達成に向けて、励ましていただければと思います。

本年も職員一丸となり、『思いやりのある、進んで学ぶ、たくましい西っ子』を育てていきたいと思えます。

保護者及び地域の皆様方には、昨年同様本校の教育活動に深いご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 三学期始業式での作文発表

三学期がんばること 三年 竹本 梁人

ぼくが三学期がんばることは二つあります。

一つ目は、長なわです。理由は、去年の三年生の記録をぬかしたからです。去年の三年生は三百回以上とんでいるから、その上を目ざせるように毎日練習をがんばります。今年の三年生は笑顔いっぱい、のクラスだから、長なわがうまくいかない時でも、笑顔でいます。僕はきついついときでも、それを乗り越えて、あきらめないで、長なわの練習をやりま〜す。ぼくたちのクラス目標、「『こりサクラ』元気、やさしい、がんばる」をもとに、いつもがんばりたいと思います。

二つ目は、漢字の成績を上げることです。そのために、宿題を毎日家に帰ってしっかりと、毎日提出して、自分の力を少しずつ上げたいと思います。宿題を毎日やれば自分の力がつくから大切にしたいと思います。

ぼくは二学期の終わりが、漢字がとくになりました。漢字のテストの中で、二学期のまとめテストが一番点数がよかったです。だけど、もっと練習すれば、もっと高い点数がとれると思います。先生から「前は漢字テストで書いていないところがたくさんあったけど、今は全部書くことができるようになった。」と言われました。だから、ぼくは少し成長したんだと、思いました。これからぼくは漢字をいっしょけんめい取り組みます。きついついときがあっても、漢字のテストで百点とれるように、毎日こつこつと練習したいです。

三学期は、とくに、長なわと漢字をがんばります。

※裏面に、前号の漢字の読み方と意味を記載しています。

追伸 前号の漢字の読み方と意味です。分られましたか？

- 1 独楽【こま】 手やひもで回転させて遊ぶ玩具
- 2 歳徳神【としとくじん】 陰陽道（おんようどう）でその年の福德をつかさどる神。この神のいる方角を、明きの方・恵方という。年神。
- 3 注連縄【しめなわ】 神を祭る神聖な場所を他の場所と区別するために張る縄。また、新年の祝いなどのために家のは入り口に張って悪気が家内にはいらないようにしたもの。
- 4 厚誼【こうぎ】 情愛のこもった親しいつきあい。
- 5 謹賀新年【きんがしんねん】 つつしんで新年の喜びを申し述べること。
- 6 初詣【はつもうで】 正月、その年初めて寺社に参詣すること。
- 7 参詣【さんけい】 神社や寺にお参りすること。
- 8 褌【たすき】 和服の袖やたもとがじゃまにならないようにたくし上げるためのひも。背中で斜め十文字に交差させ両肩にまわして結ぶ。
- 9 首途【かどで】 旅などのために、自分の家を出発すること。
- 10 点袋【ぼちぶくろ】 ご祝儀袋。お年玉などを入れる。「ぼち」は「これっぽっちですが」という意味。

